

## 活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	昆虫同好会（むしむしクラブ）		
タイトル	夏の山の昆虫観察		
実施日時	2019年7月2日（火）9時30～15：30		
実施場所	裏筑波（茨城県桜川市）		
受講者	名	F I C会員	7名

### 活動の内容

当日集合した頃には雨も上がり時々陽もさす時間もあり多くの昆虫を観察する事ができました。頂上から少し下になる標高500m地点にあるキャンプ場近辺を散策し昆虫の観察をしました。平地で6月に羽化したアキアカネがここでは沢山飛んでいました。今回はオトシブミやハムシなど小さい昆虫が数多く観察できました。ヤマアジサイやイワガラミ、アワブキの花も満開でした。オカトラノオの群落にはミドリヒョウモンやアサギマダラが吸蜜に来ていました。ここでSさんからアブラチャンの実の中身はどうなっているか？との質問が出されました。中身は空っぽとの意見もありましたが、さて、中を開けて見ると中にはゼリー状のものが詰まっていた、とてもいい香りがしました。熟すと硬くなり灯りなどの油に使われたそうです。ヒゲナガオトシブミの雌はこの葉を巻いてオトシブミを作っていました。また、子供たちの好きなナナフシの他にアカガエル、シマヘビなども観察されました。梅雨の中参加された皆様有り難うございました。

チダケサシ



一休みでパチリ



首がととても長いオトシブミの雄



ミドリヒョウモン



セアカツノカメムシ



イカリモンガ



お天気なら絶景が見えます。

